



**TOYOTA BOSHOKU**

東証1部 証券コード 3116

**2021年度（2022年3月期）**

# **第2四半期 決算説明会**

---

**開催日：2021年10月29日**

# 目次

1. 2021年度第2四半期 決算状況
2. 2021年度 通期業績予想
3. 参考情報

# 目次

## 1. 2021年度第2四半期 決算状況

## 2. 2021年度 通期業績予想

## 3. 参考情報

- ◆伊藤でございます。
- ◆お忙しい中、当社の2021年度第2四半期 決算説明会にご出席いただきまして、ありがとうございます。
- ◆本日は、はじめに、2021年度第2四半期の決算状況、続いて、通期の業績予想をご説明させていただきます。
- ◆それでは、2021年度第2四半期の決算状況についてご説明いたします。

# 1-1) 2021年度第2四半期 決算状況 連結決算概要

(億円)

	20年度 第2四半期実績		21年度 第2四半期実績		増減	
	金額	対前年比	金額	対前年比	金額	対前年比
売上収益	5,454	100.0%	6,520	100.0%	1,066	19.6%
営業利益	36	0.7%	242	3.7%	206	571.3%
税引前利益	31	0.6%	257	4.0%	226	715.1%
当期利益*	△76	△1.4%	141	2.2%	218	

\*親会社の所有者に帰属する当期利益

1株当たり四半期利益	△41円04銭	75円75銭	
為替レート	USドル	107円	110円 +3円
	1-円	121円	131円 +10円

売上収益

前年度コロナ禍からの需要回復により増収

営業利益

将来に向けた投資など減益要因はあるが、  
新製品効果や生産変動への柔軟な対応等により増益

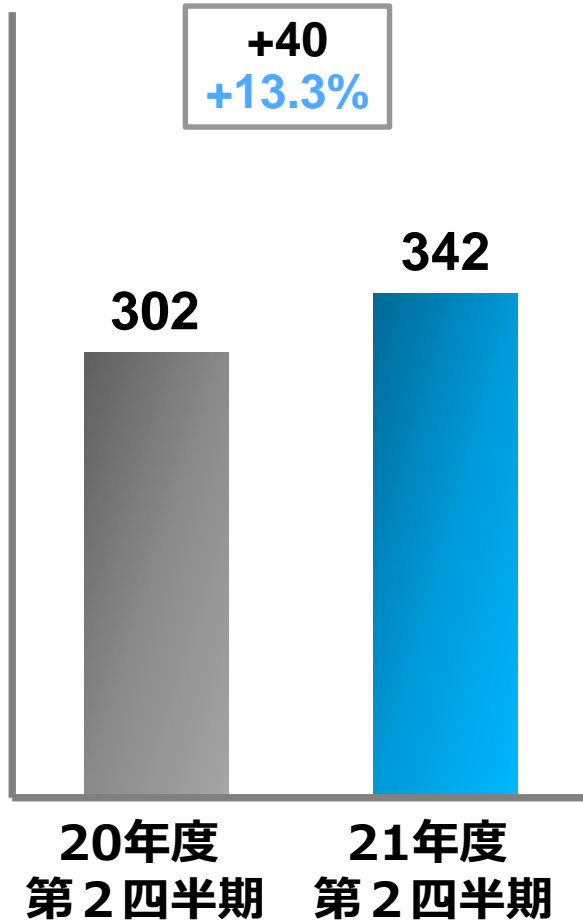
# スクリプト

- ◆売上収益は、前期比1,066億円増加の6,520億円。
- ◆営業利益は、前期比206億円増益の242億円となりました。
- ◆税引前利益は、前期比226億円増益の257億円。
- ◆親会社の所有者に帰属する当期利益は、  
前期比 218億円増益の141億円となりました。
  
- ◆為替レートは、1ドル110円、1ユーロ131円でございます。  
なお、前年同期からの為替影響につきましては、  
売上収益でプラス182億円、営業利益でプラス8億円、  
増加する方向に効いております。

# 1-2) 2021年度第2四半期 決算状況 地域別シート生産台数

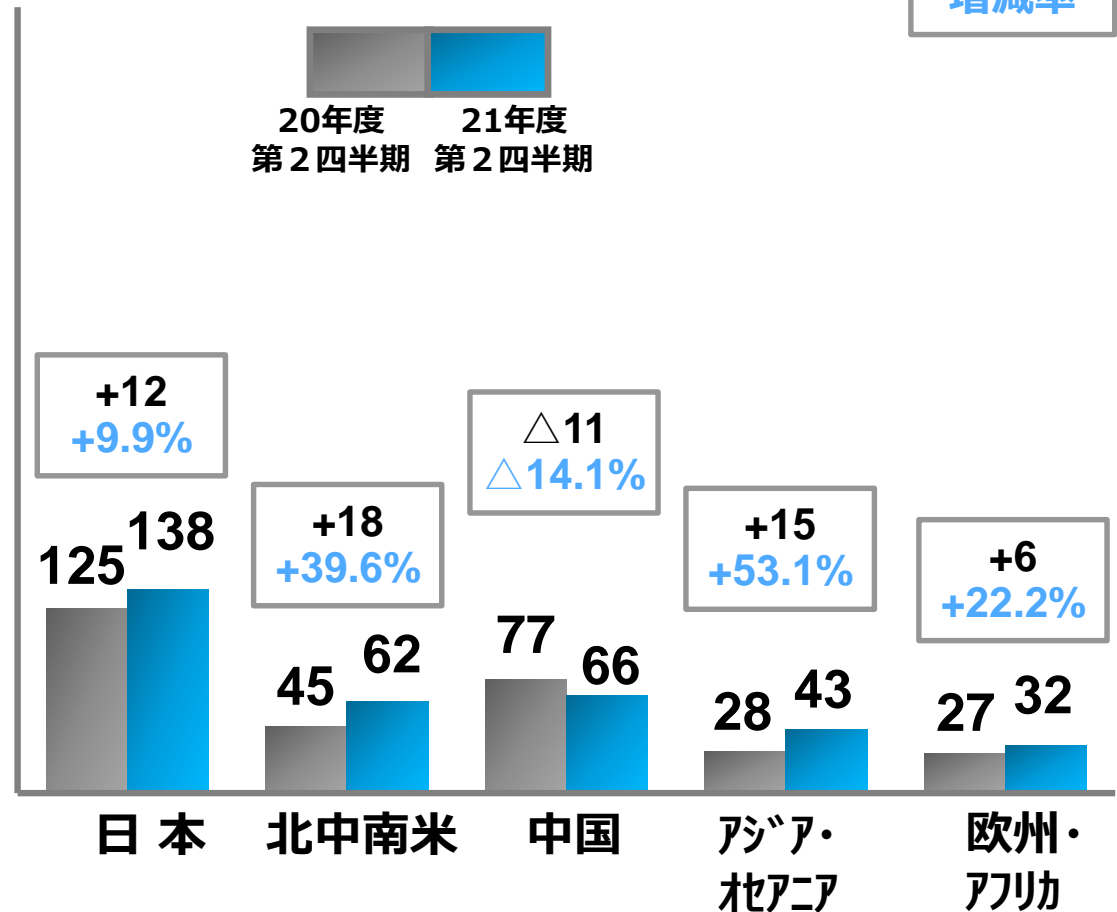
## 連結全体

(万台)



## セグメント別

(万台)



# スクリプト

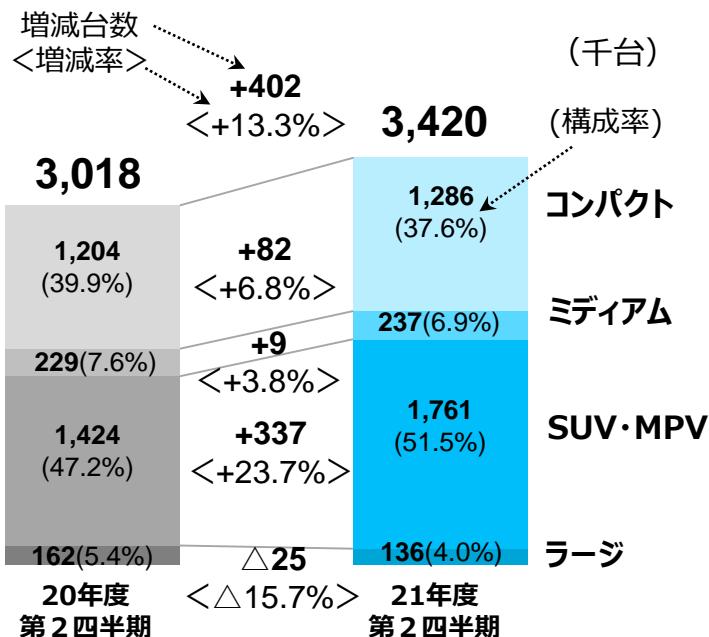
- ◆ 続きまして、私どもの主力製品であるシートの生産台数ですが、連結全体では、前期比プラス40万台の342万台となりました。
- ◆ 地域別は、ご覧の通りとなっておりますが、詳細は、地域別のページにてご説明いたします。



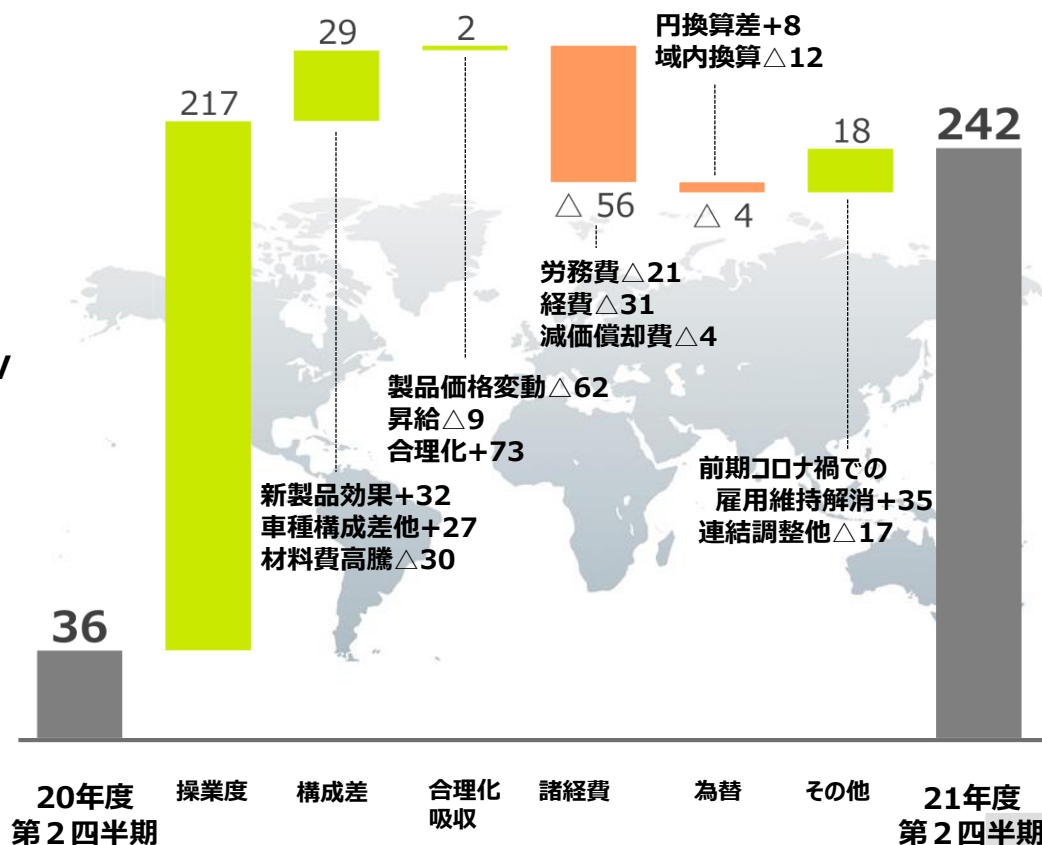
# 1-3) 2021年度第2四半期 決算状況 連結 売上収益・営業利益

諸経費の増加や材料費高騰などの減益要因はあるものの、前年度コロナ禍からの需要回復による増産影響や新製品効果などにより増益

## 台数・車種構成の変化



## 営業利益の増減解析（前期比）



## 当期の経営成績

	20年度2Q	21年度2Q	増減
売上収益	5,454	6,520	1,066
営業利益	36	242	206
営業利益率	0.7%	3.7%	-

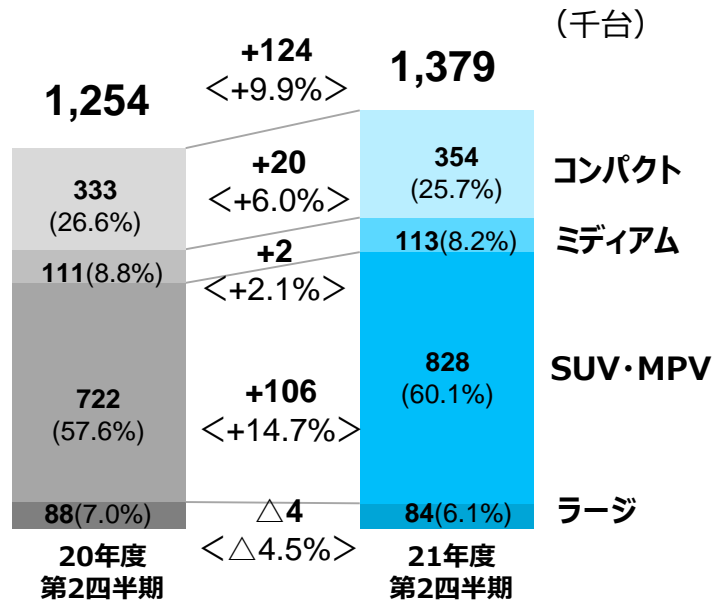
# スクリプト

- ◆次に、連結の業績についてご説明いたします。
- ◆台数ですが、前期比プラス40万台の342万台となりました。
- ◆売上収益は、前期比1,066億円増加の6,520億円。
- ◆営業利益は、  
材料費高騰などの外部環境変化による減益要因ありますが、  
前年度のコロナ禍で構築したリーンな生産体制を基盤に、  
増産効果を最大限取り込むとともに、  
新製品の立上げロス最小化と収益向上活動などにより、  
206億円増益の242億円となりました。

# 1-3) 2021年度第2四半期 決算状況 日本 売上収益・営業利益

諸経費の増加や材料費高騰などの減益要因はあるものの、前年度コロナ禍からの需要回復による増産影響や新製品効果などにより増益

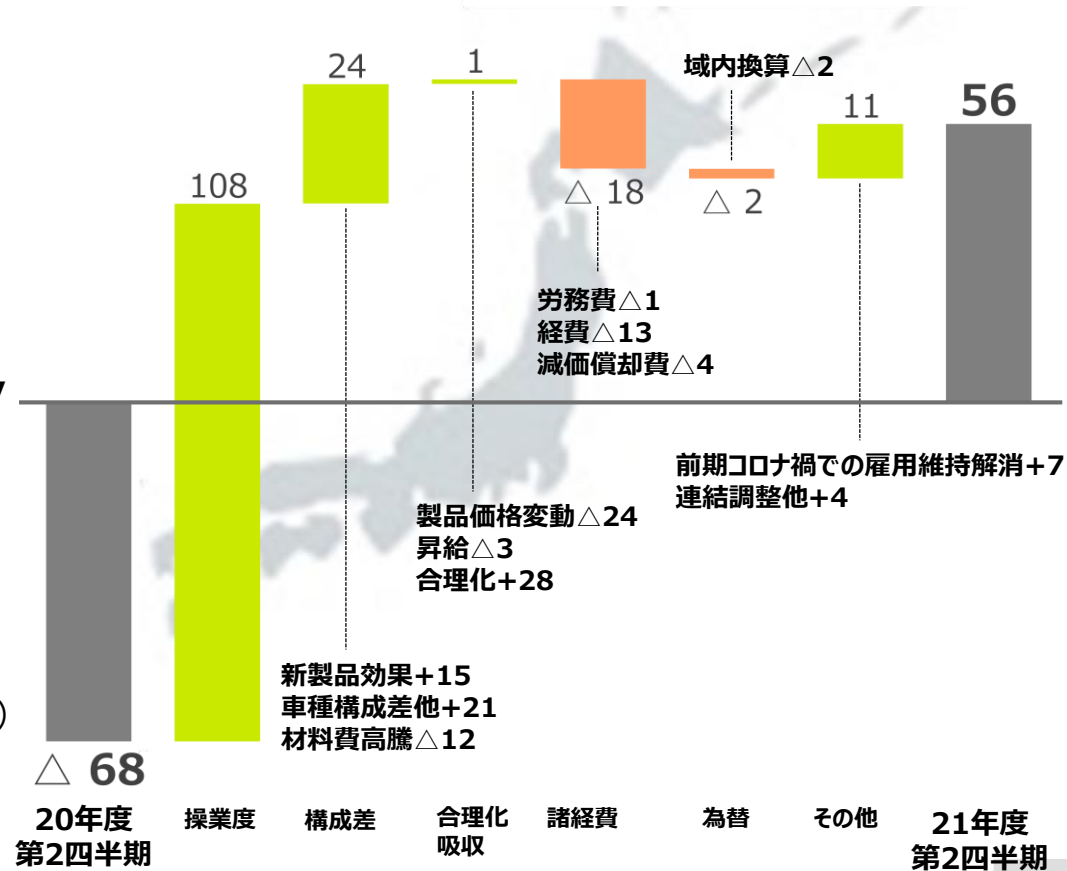
## 台数・車種構成の変化



## 当期の経営成績

	20年度2Q	21年度2Q	増減
売上収益	3,042	3,427	384
営業利益	△68	56	125
営業利益率	△2.3%	1.6%	-

## 営業利益の増減解析 (前期比)



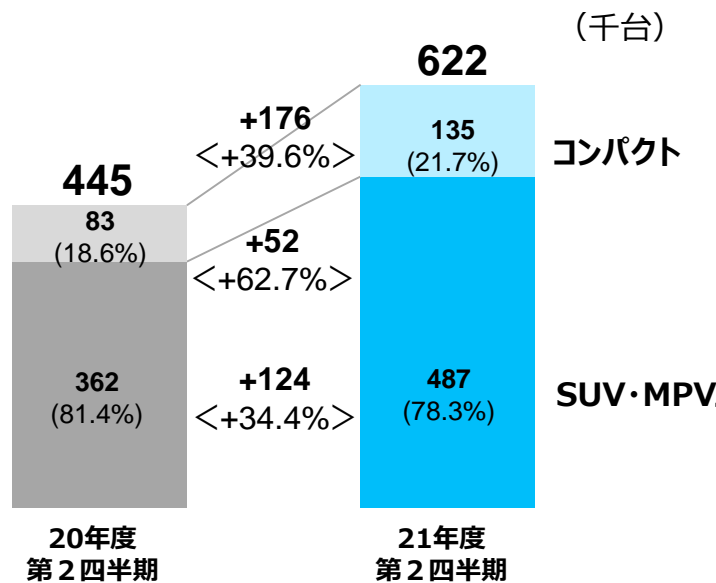
# スクリプト

- ◆次に、日本ですが、
- ◆台数は、前期比プラス12万台の138万台となりました。
- ◆売上収益は、前期比384億円増加の3,427億円。
- ◆営業利益は、  
諸経費の増加や、材料費高騰などの減益要因はありますが、  
前年度コロナ禍からの需要回復による増産影響や新製品効果  
などにより125億円増益の56億円となりました。

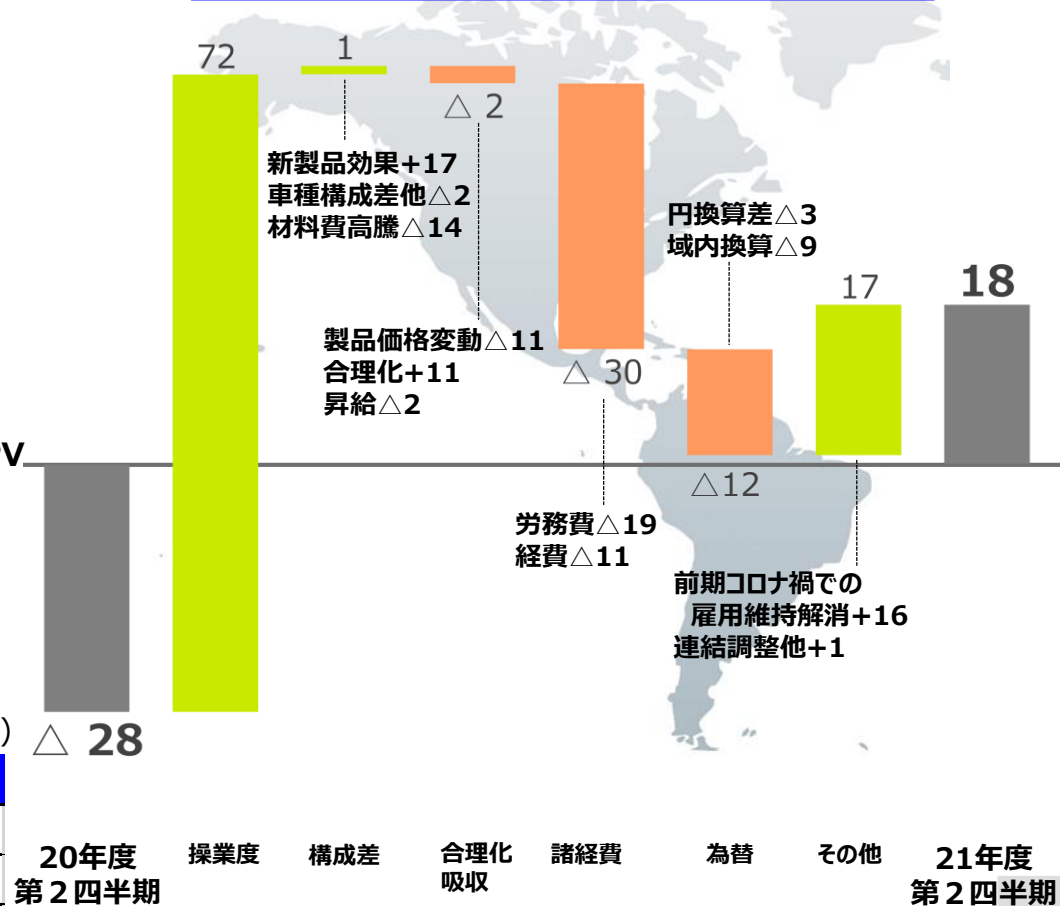
# 1-3) 2021年度第2四半期 決算状況 北中南米 売上収益・営業利益

材料費高騰や生産正常化に伴う諸経費増加などの減益要因はあるものの、前年度コロナ禍からの需要回復による増産影響や新製品効果などにより増益

## 台数・車種構成の変化



## 営業利益の増減解析 (前期比)



## 当期の経営成績

	20年度2Q	21年度2Q	増減
売上収益	989	1,459	469
営業利益	△ 28	18	47
営業利益率	△ 2.9%	1.3%	-

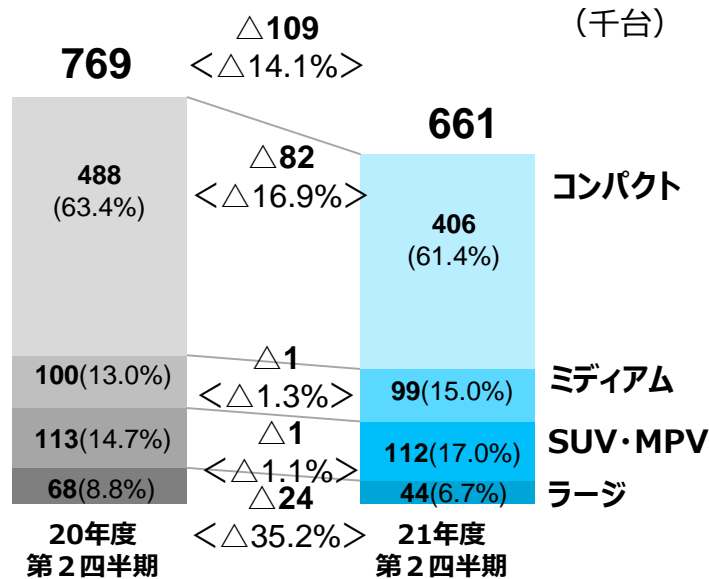
# スクリプト

- ◆次に、北中南米ですが、
- ◆台数は、前期比プラス18万台の62万台となりました。
- ◆売上収益は、前期比469億円増加の1,459億円。
- ◆営業利益は、  
材料費高騰や生産正常化に伴う諸経費増加などの減益要因はありますが、前年度のコロナ禍からの需要回復による増産影響や新製品効果などにより47億円増益の18億円となりました。

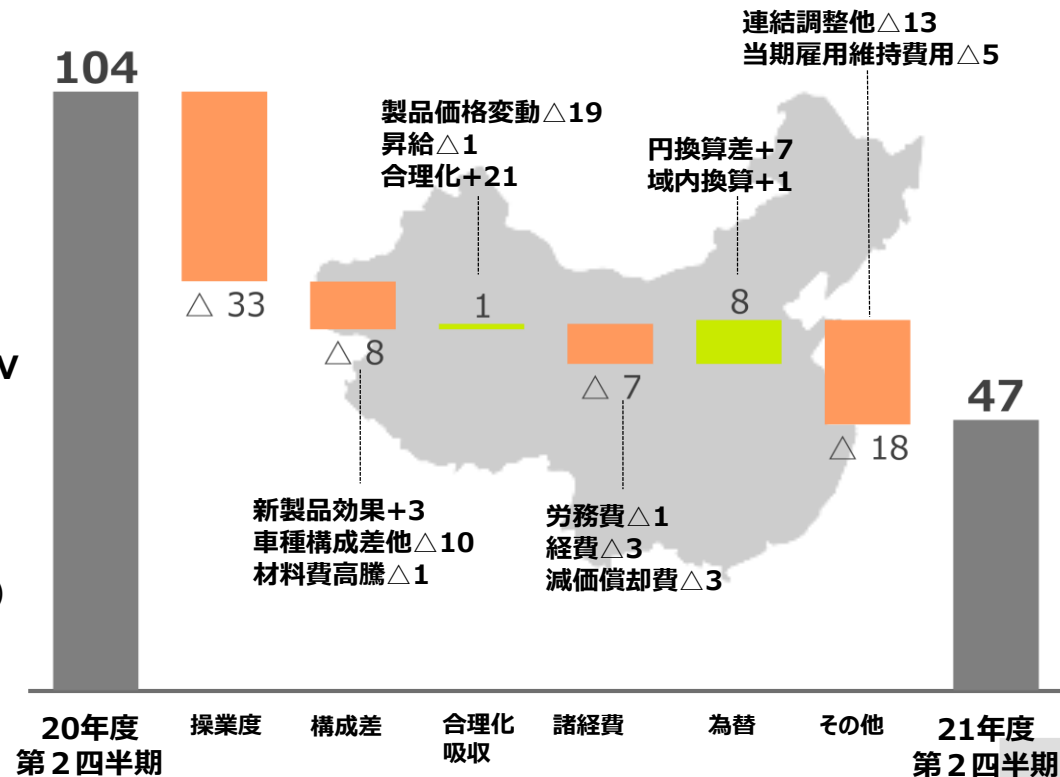
# 1-3) 2021年度第2四半期 決算状況 中国 売上収益・営業利益

前年度にコロナ禍からの需要回復に伴う増産影響があったことや、部品供給問題に伴う減産影響などにより減益

## 台数・車種構成の変化



## 営業利益の増減解析 (前期比)



## 当期の経営成績

(億円)

	2020年度2Q	2021年度2Q	増減
売上収益	910	874	△36
営業利益	104	47	△56
営業利益率	11.4%	5.4%	-

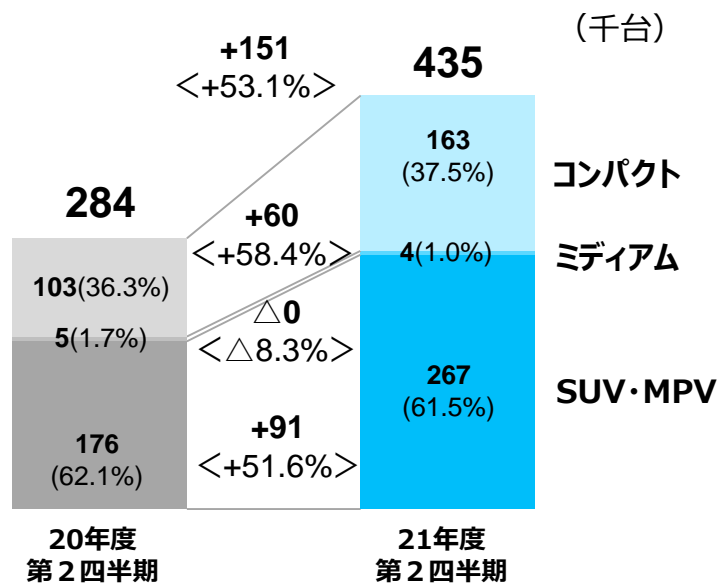
- ◆次に、中国ですが、
- ◆台数は、前期比マイナス11万台の66万台となりました。
- ◆売上収益は、前期比36億円減少の874億円。
- ◆営業利益は、  
前年度にコロナ禍からの回復に伴う需要回復があったことに加え、  
今年度の部品供給問題による減産影響などにより、  
56億円減益の47億円となりました。



# 1-3) 2021年度第2四半期 決算状況 アジア・セアニア 売上収益・営業利益

前年度コロナ禍からの需要回復に加え、  
新車投入効果による増産影響などにより増益

## 台数・車種構成の変化

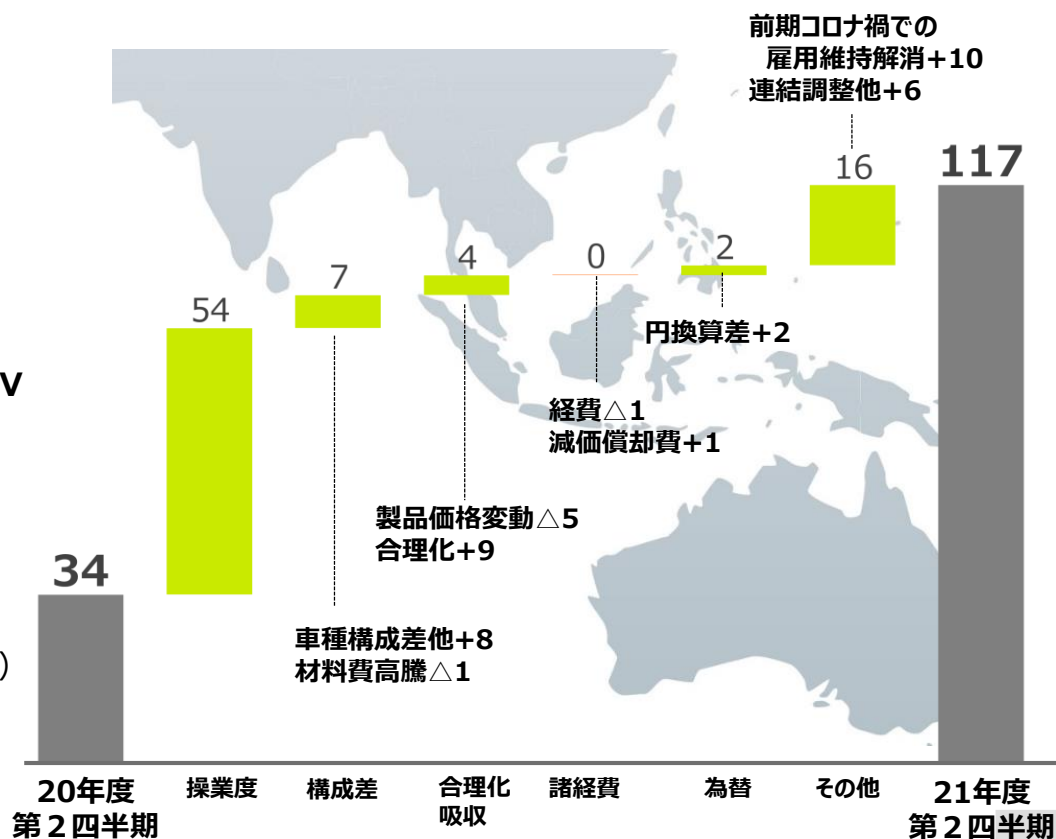


## 当期の経営成績

(億円)

	20年度2Q	21年度2Q	増減
売上収益	540	819	278
営業利益	34	117	82
営業利益率	6.4%	14.3%	-

## 営業利益の増減解析 (前期比)

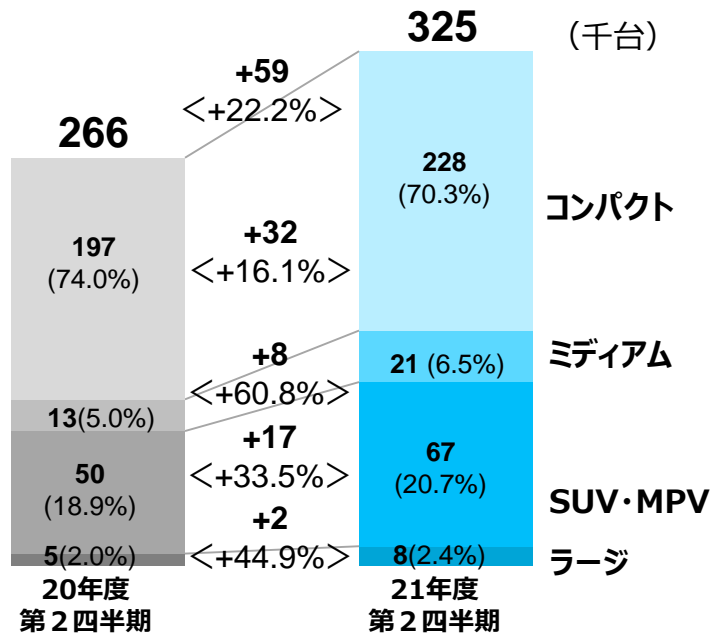


- ◆次に、アジア・オセアニアですが、
- ◆台数は、前期比プラス15万台の44万台となりました。
- ◆売上収益は、前期比278億円増加の819億円。
- ◆営業利益は、  
前年度コロナ禍からの需要回復に加え、  
新車投入効果による増産影響などにより  
82億円増益の117億円となりました。

# 1-3) 2021年度第2四半期 決算状況 欧州・アフリカ 売上収益・営業利益

一過性の減益要因はあるものの、  
前年度コロナ禍からの需要回復による増産影響などにより増益

## 台数・車種構成の変化

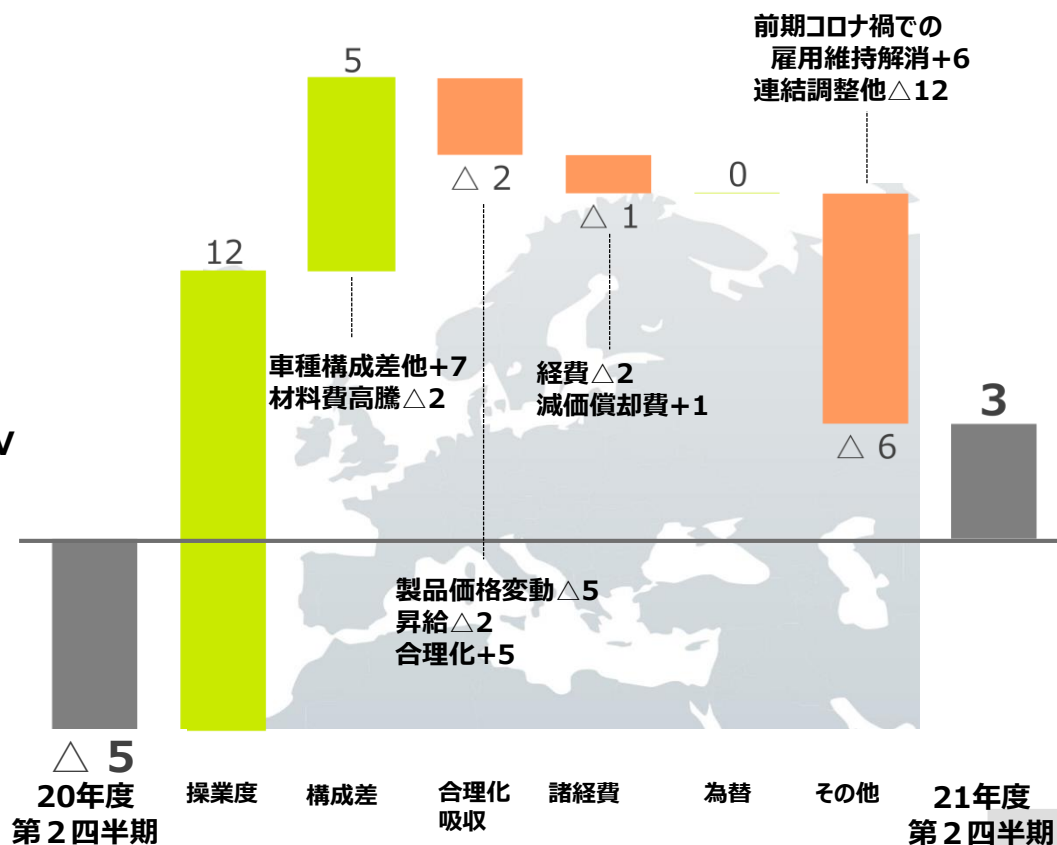


## 当期の経営成績

(億円)

	20年度2Q	21年度2Q	増減
売上収益	319	398	79
営業利益	△5	3	8
営業利益率	△1.7%	0.8%	-

## 営業利益の増減解析 (前期比)



- ◆次に、欧州・アフリカですが、
- ◆台数は、  
前年比プラス6万台の33万台となりました。
- ◆売上収益は、前期比79億円増加の398億円。
- ◆営業利益は、  
一過性の減益要因はありましたが、  
前年度コロナ禍からの需要回復による増産影響などにより  
8億円増益の3億円となりました。

# 目次

1. 2021年度第1四半期 決算状況

**2. 2021年度 通期業績予想**

3. 参考情報

◆続いて、2021年度の業績予想についてご説明いたします。

## 2-1) 2021年度 通期業績予想 連結決算概要

(億円)

	20年度 通期実績		21年度 通期予想		増減		21年度通期予想 (前回公表)	
	金額	比率	金額	比率	金額	比率	金額	比率
売上収益	12,721	100.0%	14,000	100.0%	1,278	10.1%	14,000	100.0%
営業利益	571	4.5%	720	5.1%	148	26.1%	720	5.1%
税引前利益	573	4.5%	730	5.2%	156	27.3%	730	5.2%
当期利益*	311	2.5%	470	3.4%	158	50.7%	470	3.4%

\*親会社の所有者に帰属する当期利益

1株当たり当期利益	166円93銭	251円52銭	251円52銭		
為替レート	USドル	106円	110円	+4円	106円
	1-0	124円	128円	+4円	130円

### 売上収益

コロナ再拡大や半導体不足などによる減産リスクはあるものの、グローバルでの需要回復などにより増収となる見込み

### 営業利益

減産リスクや材料費高騰などの減益要因はあるものの、全社を挙げた収益確保の実施などにより当初公表値から変更なし

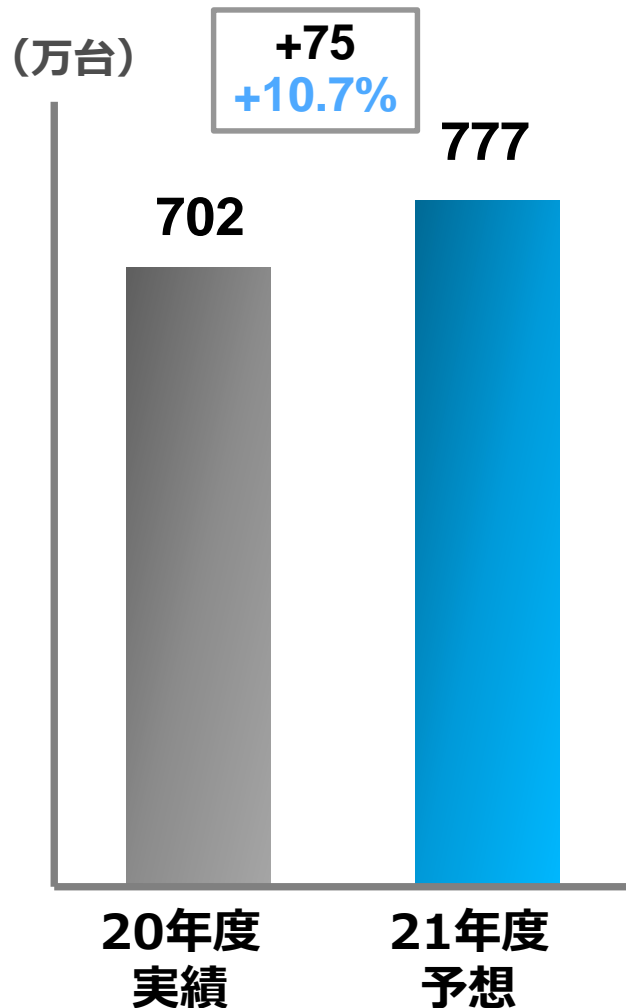
# スクリプト

- ◆売上収益は、前期比1,278億円増加の1兆,4000億円と予想しております。
- ◆営業利益は、前期比148億円増益の720億円。
- ◆税引前利益は、前期比156億円増益の730億円。
- ◆親会社の所有者に帰属する当期利益は、前期比158億円増益の470億円をそれぞれ予想しております。
- ◆なお、当予想は、期末決算にて公表させていただいた予想から変更はございません。
- ◆為替レートは、1ドル110円、1ユーロ128円を前提としております。

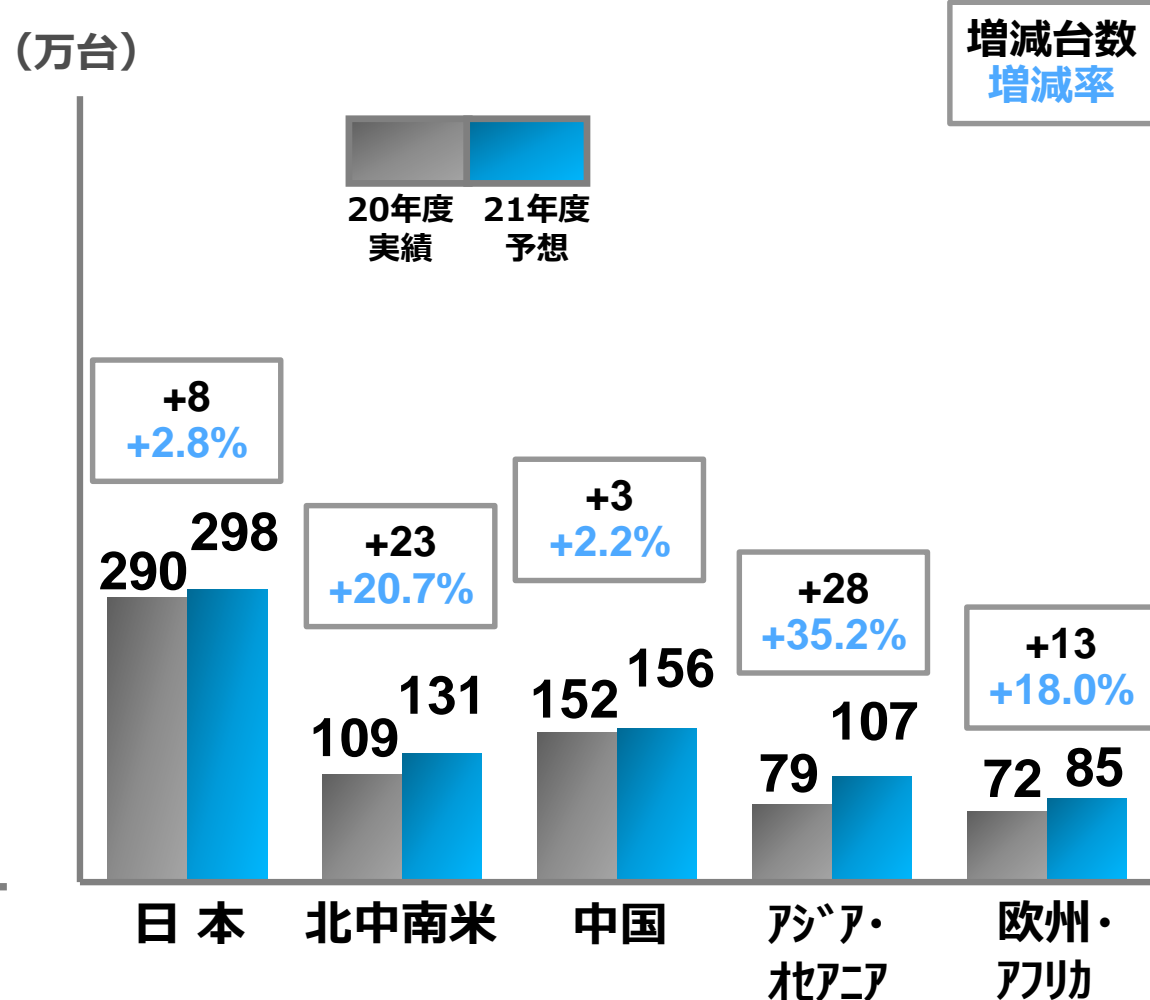


## 2-2) 2021年度 通期業績予想 地域別シート生産台数

### 連結全体



### セグメント別

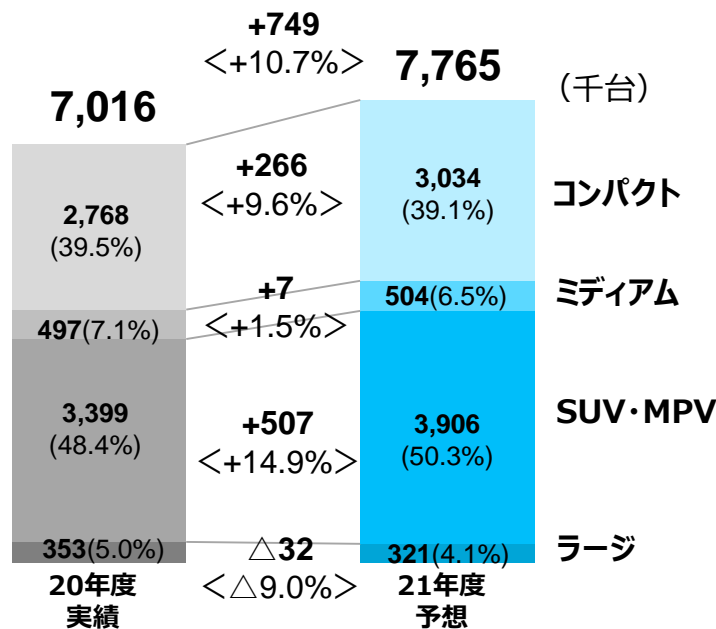


- ◆次に、シート生産台数ですが、  
連結全体では、前期比プラス75万台の777万台と  
予想しております。
  
- ◆地域別は、ご覧の通りとなっておりますが、  
詳細は、地域別のページにてご説明いたします。

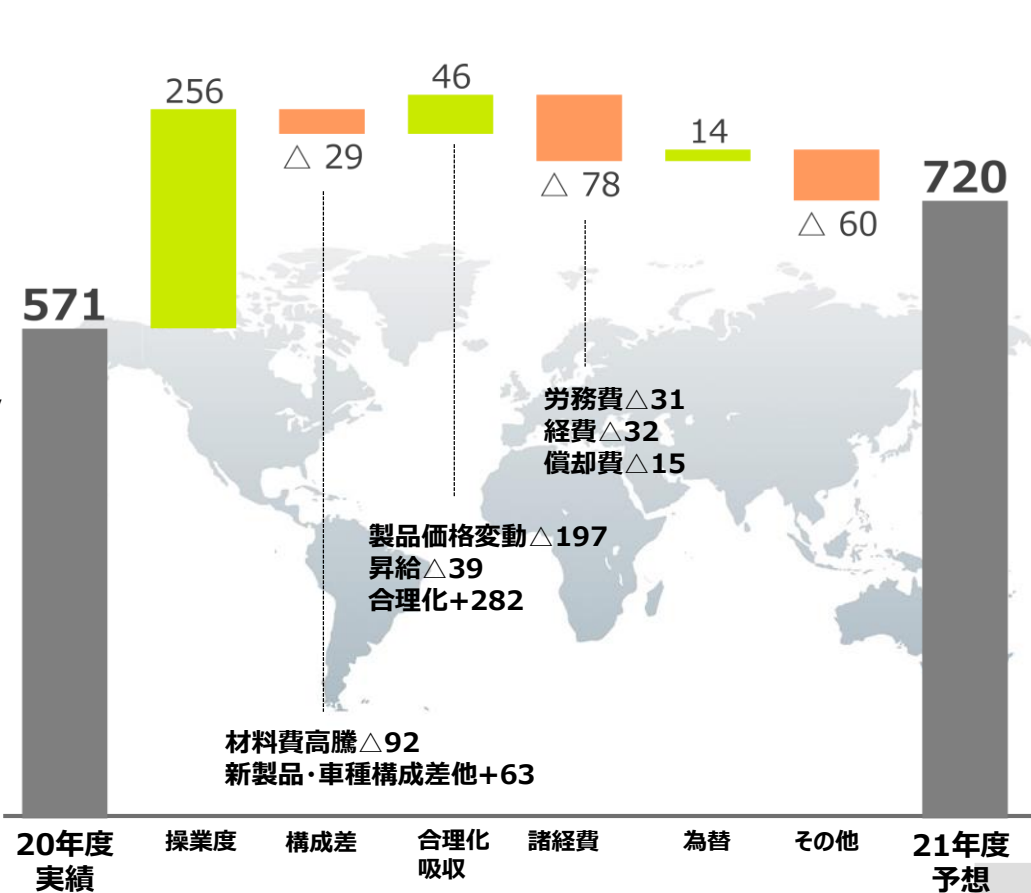
## 2-3) 2021年度 通期業績予想 連結 売上収益・営業利益

将来の成長に向けた先行投資の実施や材料費高騰による減益はあるものの、グローバルでの増産影響や新製品効果などにより、増益となる見込み

### 台数・車種構成の変化



### 営業利益の増減解析（前期比）



### 当期の経営成績

(億円)

	20年度実績	21年度予想	増減
売上収益	12,721	14,000	1,278
営業利益	571	720	148
営業利益率	4.5%	5.1%	-

# スクリプト

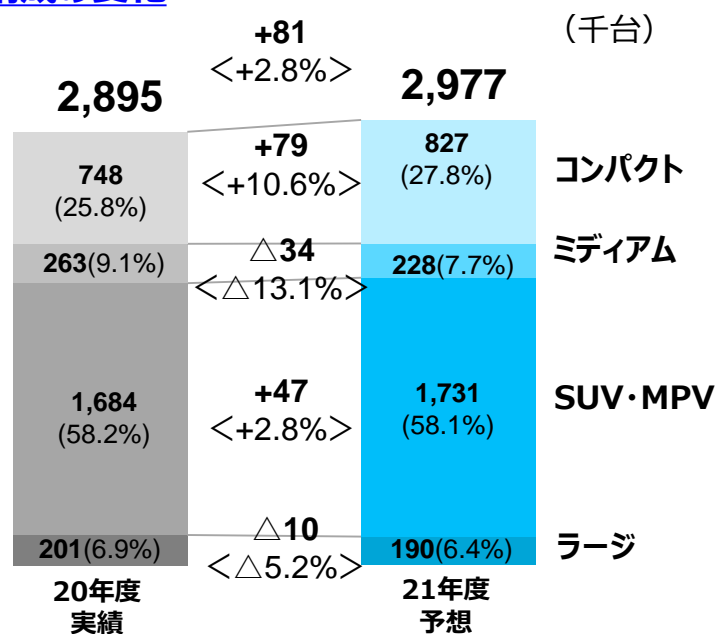
- ◆次に、連結の売上収益・営業利益についてご説明いたします。
- ◆台数・車種構成の変化ですが、  
ラージを除く全セグメントでの増産を見込んでおり、  
前期比プラス75万台の777万台となる見通しです。
- ◆売上収益は、前期比1,278億円増加の1兆4,000億円。
- ◆営業利益は、将来の成長に向けた先行投資や  
材料費高騰による減益要因はありますが、  
前年度に構築したリーンな生産体制を基盤に、  
グローバルでの増産効果を最大限取り込むとともに、  
新製品の収益向上活動、全社を挙げた収益確保策の実施により  
当初公表同様の720億円にチャレンジしてまいります。

## 2-4) 2021年度 通期業績予想 地域別 売上収益・営業利益

### 日本

材料費高騰や将来投資などによる減益要因はあるものの、増産影響や新製品効果により増益の見込み

#### 台数・車種構成の変化



#### 当期の経営成績

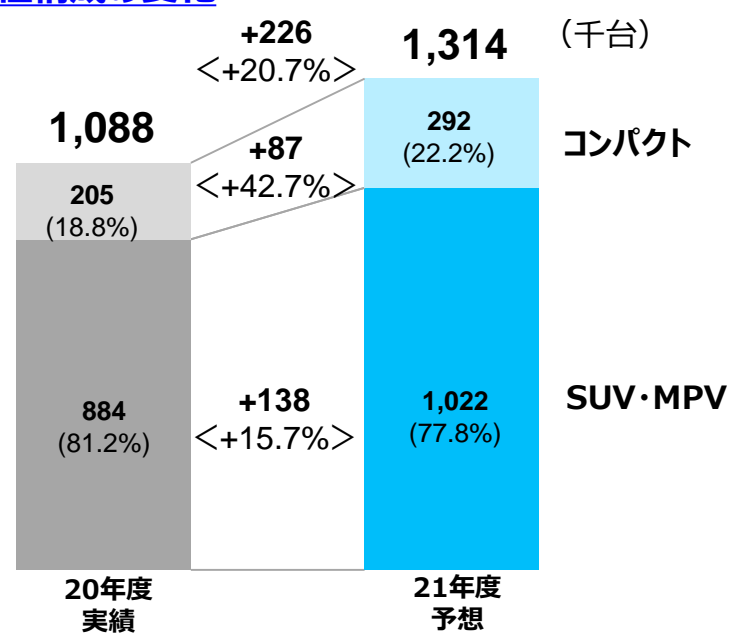
(億円)

	2020年度実績	21年度予想	増減
売上収益	6,996	7,300	303
営業利益	140	180	39
営業利益率	2.0%	2.5%	-

### 北中南米

材料費高騰による減益要因はあるものの、増産影響やモデルチェンジに伴う一時的な不効率の解消などにより増益の見込み

#### 台数・車種構成の変化



#### 当期の経営成績

(億円)

	2020年度実績	21年度予想	増減
売上収益	2,460	2,900	439
営業利益	14	80	65
営業利益率	0.6%	2.8%	-

# スクリプト

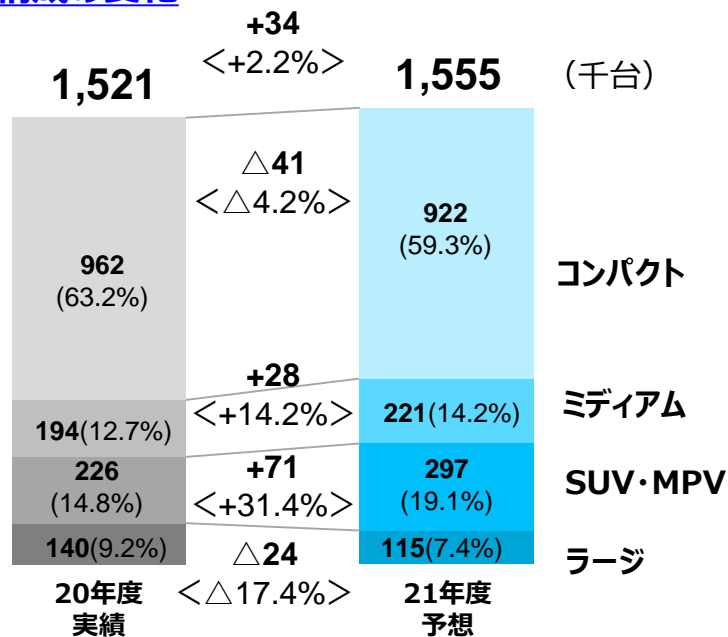
- ◆次に、地域別の業績予想をご説明いたします。
- ◆まず日本ですが、  
台数は、前期比プラス8万台の、298万台となる見通しです。
- ◆売上収益は、前期比303億円増加の7,300億円。
- ◆営業利益は、材料費高騰や将来投資などによる減益要因はありますが、  
増産影響や新製品効果により  
前期比39億円増益の180億円となる見込みです。
- ◆次に、北中南米ですが、  
台数は、前期比プラス23万台の131万台となる見通しです。
- ◆売上収益は、前期比439億円増加の2,900億円。
- ◆営業利益は、材料費高騰による減益要因はありますが、  
増産効果やモデルチェンジに伴う一時的な不効率の解消などにより  
前期比65億円増益の80億円となる見込みです。

## 2-4) 2021年度 通期業績予想 地域別 売上収益・営業利益

### 中国

増産影響や新製品効果などによる増益要因はあるが、車種構成の変化や諸経費の増加により減益の見込み

#### 台数・車種構成の変化



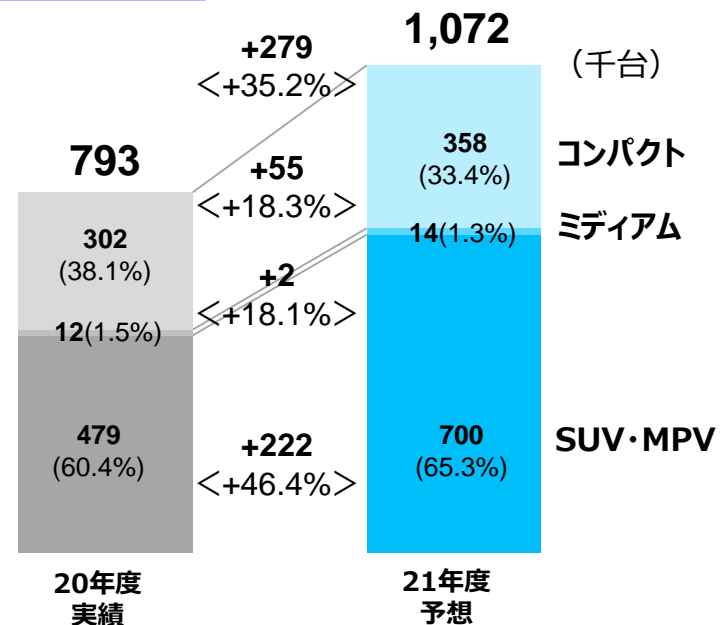
#### 当期の経営成績

	20年度実績	21年度予想	増減
売上収益	1,804	2,000	195
営業利益	184	170	△14
営業利益率	10.2%	8.5%	—

### アジア・セアニア

前年度コロナ禍からの需要回復による増産影響などにより増益の見込み

#### 台数・車種構成の変化



#### 当期の経営成績

	20年度実績	21年度予想	増減
売上収益	1,444	1,800	355
営業利益	171	240	68
営業利益率	11.9%	13.3%	—

# スクリプト

- ◆次に、中国ですが、
- ◆台数は、前期比プラス3万台の156万台となる見通しです。
- ◆売上収益は、前期比195億円増加の2,000億円。
- ◆営業利益は、増産影響や新製品効果などによる増益要因はありますが、車種構成の変化や諸経費の増加により前期比14億円減益の170億円となる見込みです。
  
- ◆次に、アジア・オセアニアですが、
- ◆台数は、前期比プラス28万台増産の107万台となる見通しです。
- ◆売上収益は、前期比355億円増加の、1,800億円。
- ◆営業利益は、前年度コロナ禍からの需要回復による増産影響などにより前期比68億円増益の240億円となる見込みです。

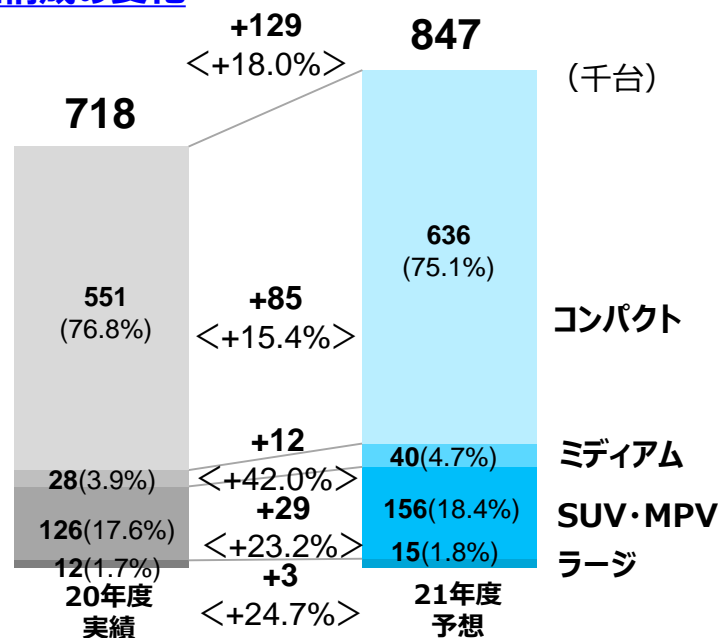


## 2-4) 2021年度 通期業績予想 地域別 売上収益・営業利益

### 欧州・アフリカ

増産影響などによる増益要因はあるものの、  
材料費高騰や諸経費の増加により減益の見込み

### 台数・車種構成の変化



### 当期の経営成績

(億円)

	20年度実績	21年度予想	増減
売上収益	826	900	73
営業利益	60	50	△10
営業利益率	7.3%	5.6%	-

# スクリプト

- ◆次に、欧州・アフリカですが、
- ◆台数は、前期比プラス13万台の85万台となる見通しです。
- ◆売上収益は、前期比73億円増加の900億円。
- ◆営業利益は、増産影響などによる増益要因はありますが、  
材料費高騰や諸経費増加により、  
前期比10億円減益の50億円となる見込みです。

## 2-5) 2021年度 通期業績予想 地域別・上下別

### 売上収益

(億円)

	上期	下期	通期
日本	3,427	3,872	7,300
北中南米	1,459	1,440	2,900
中国	874	1,125	2,000
アジア・中東	819	980	1,800
欧州・アフリカ	398	501	900
連結全体	6,520	7,479	14,000

### 営業利益

(億円)

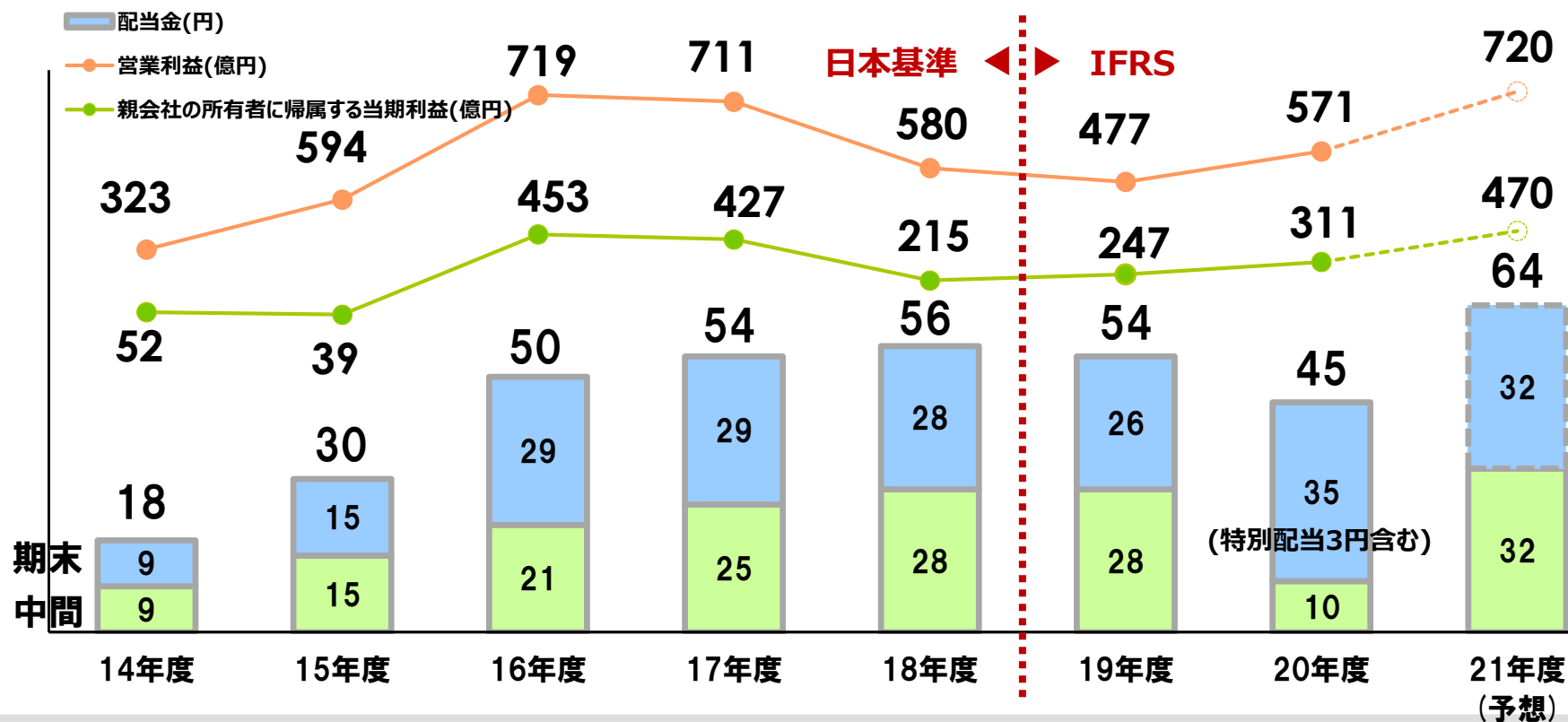
	上期		下期		通期	
日本	56	1.6%	123	3.2%	180	2.5%
北中南米	18	1.3%	61	4.3%	80	2.8%
中国	47	5.4%	122	10.9%	170	8.5%
アジア・中東	117	14.3%	122	12.5%	240	13.3%
欧州・アフリカ	3	0.8%	46	9.3%	50	5.6%
連結全体	242	3.7%	477	6.4%	720	5.1%

- ◆なお、上・下別の売上収益・営業利益につきましてはご覧いただいた通りです。

## 2-6) 2021年度 通期業績予想 株主還元

- ・中間は、客先減産に伴う減益影響はあったものの、稼働力の向上などを総合的に勘案し32円とする
- ・期末は、長期安定的な配当を継続する(32円を予定)

### 配当金および営業利益、当期利益の推移



# スクリプト

- ◆次に、配当金でございますが、
- ◆中間は、上期に客先減産に伴う減益影響はありましたが、稼ぐ力の向上などを総合的に検討した結果32円といたしました。
- ◆また、期末につきましては、長期安定的な配当継続の観点などから、32円とさせていただく予定です。

## 2-7) 2021年度 第2四半期 総括

---

### 【第2四半期 実績】

- ・客先の減産などに伴い、前回公表からは減益
- ・一方で、新製品効果や諸経費の効率化など、稼ぐ力は着実に向上

### 【第3四半期以降の見通し】

- ・11月まで客先減産の一方、12月以降は挽回含めた増産を織り込み
- ・材料高騰を含めたコスト増加を予測し、全社を挙げた収益確保を実施

### 【通期予想】

- ・全社を挙げた収益確保により減益リスクをリカバーし、減産状況下で培った稼ぐ力により増産効果を最大化するなど、公表値達成に繋げる
- ・2025経営計画目標達成に向けたアクションプランは着実に進捗

# スクリプト

- ◆最後に、当第2四半期決算を総括させていただきます。
- ◆当第2四半期におきましては、材料供給問題による客先の減産など外部環境による減益要因に伴い、前回公表からは減益となりましたが、新製品の収益向上活動強化や諸経費の効率化などにより稼ぐ力は着実に向上していると考えております。
- ◆第3四半期以降につきましては、11月までは、引き続き外部環境による減産を見込んでいますが、12月以降は挽回を含めた増産を計画しております。
- ◆通期業績予想におきましては、前年度のコロナ禍で構築したリーンな生産体制を基盤に、需要変動への柔軟な生産対応や、諸経費の効率的な執行など、全社を挙げた収益確保策の実施により減益リスクをリカバーし、増産効果を最大限取り込むことで、21年度公表値の達成、および2025経営計画目標達成に向け、アクションプランを着実に実施してまいります。



# スクリプト

- ◆以上をもちまして、2021年度 第2四半期決算の決算説明を終了させていただきます。ありがとうございました。

# 目次

1. 2021年度第1四半期 決算状況
2. 2021年度 通期業績予想
- 3. 参考情報**

# 参考1) 連結財政状態計算書の状況(21/9末)

○ : 対前年度末比(億円)

## 流動資産

5,068億円

↓  
4,893億円

△174

・売り上げ減少に伴う  
営業債権等の減少

## 負債

4,761億円

↓  
4,476億円

△284

・操業度減少に伴う  
営業債務の減少

## 資産

8,232億円

(前年度末8,457億円)

## 非流動資産

3,389億円

↓  
3,338億円

△50

・グローバル本社償却に伴う  
有形固定資産の減少等

## 資本

3,696億円

↓  
3,755億円

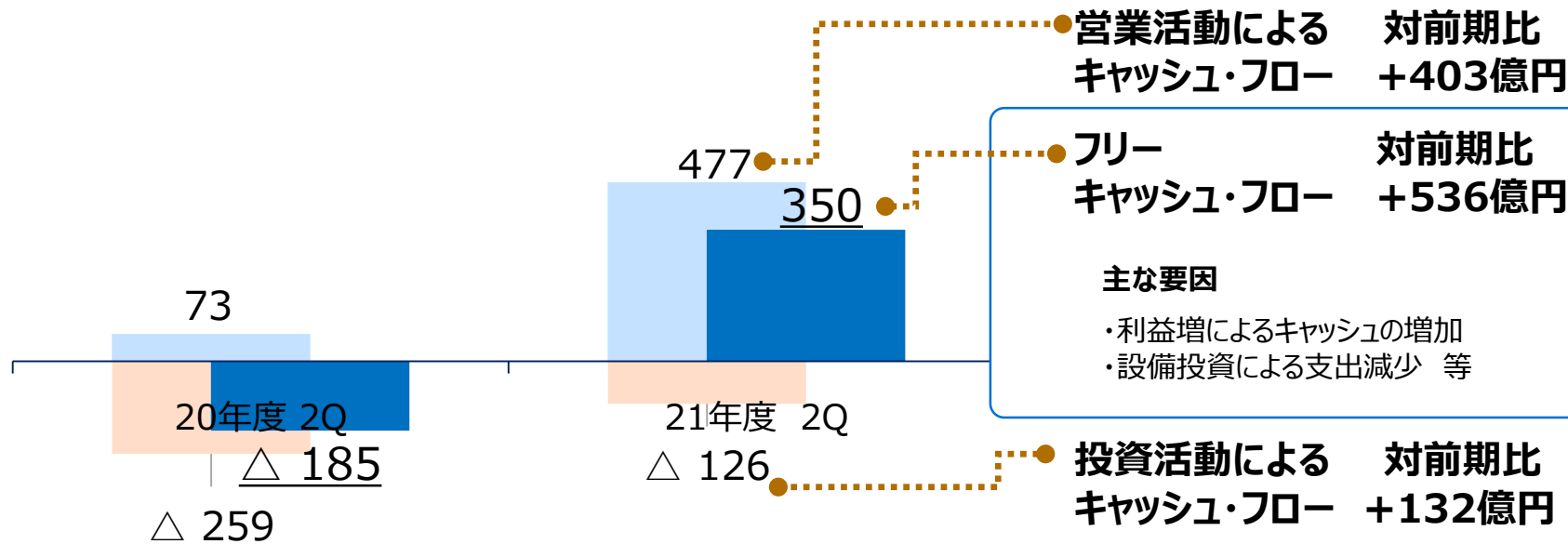
+59

親会社所有者  
帰属持分比率

39.6%

↓  
41.9%

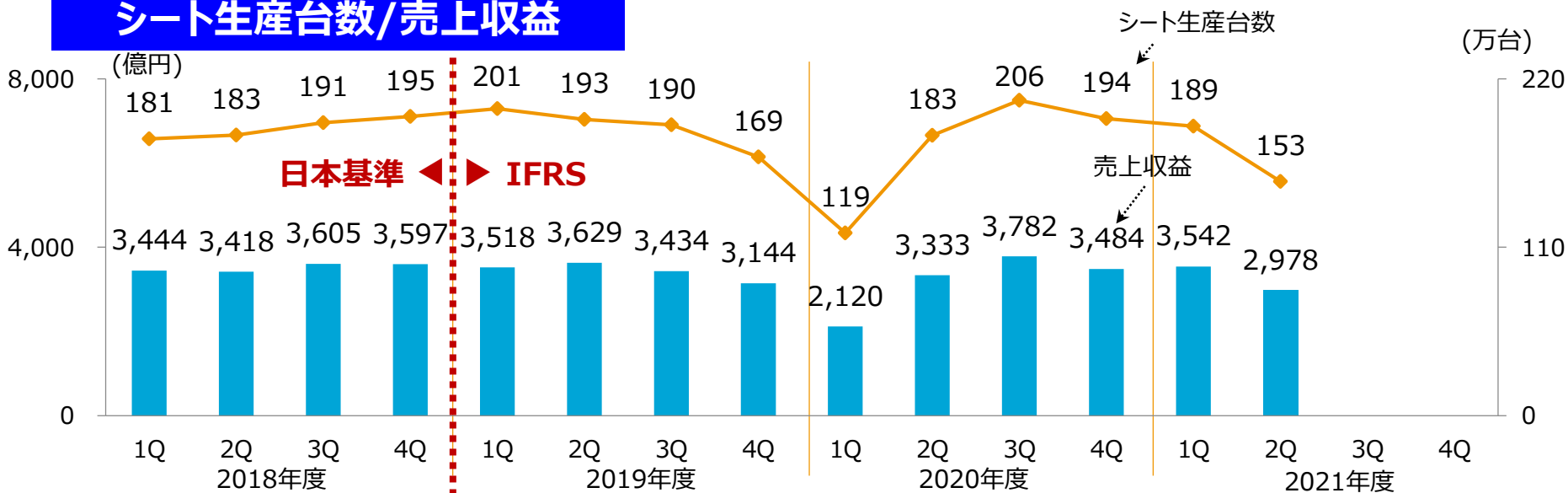
## 参考2) 連結キャッシュフローの状況



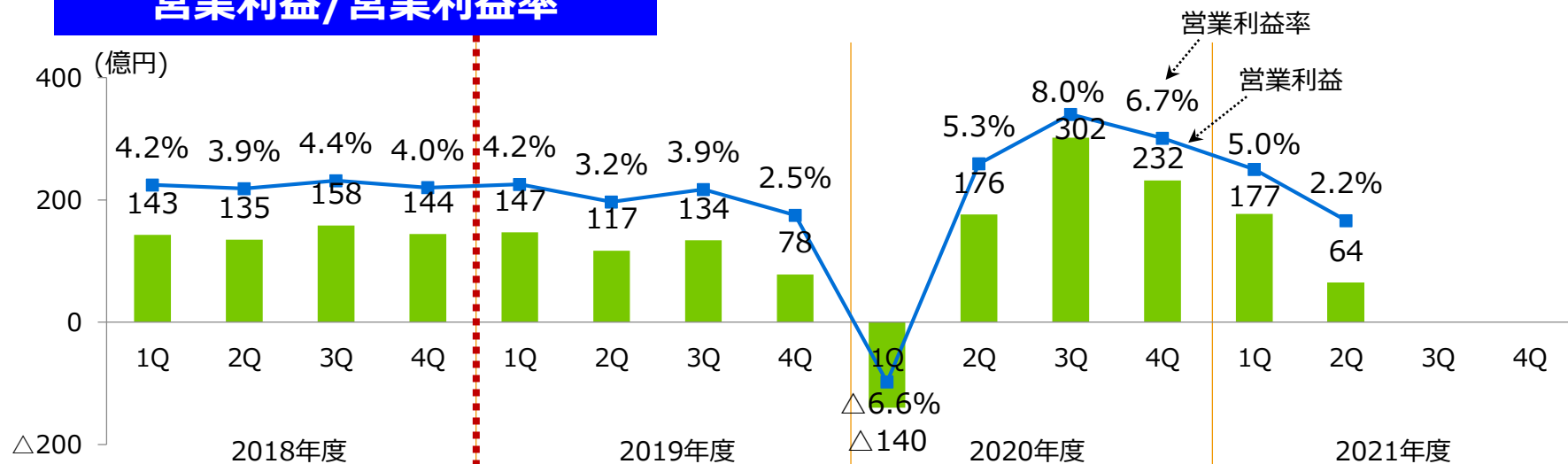
	(億円)			〈ご参考〉
	20年度2Q	21年度2Q	増減	20年度期末
営業活動によるキャッシュ・フロー	73	477	403	744
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 259	△ 126	132	△ 513
フリーキャッシュ・フロー	△ 185	350	536	230
財務活動によるキャッシュ・フロー	208	△ 179	△ 387	27
為替変動による影響額	2	△ 11	△ 14	59
現金及び現金同等物の増減額	24	159	134	318
現金及び現金同等物の残高	1,658	2,111	452	1,951

# 参考3) 四半期推移 連結 台数・売上収益・営業利益・営業利益率

## シート生産台数/売上収益

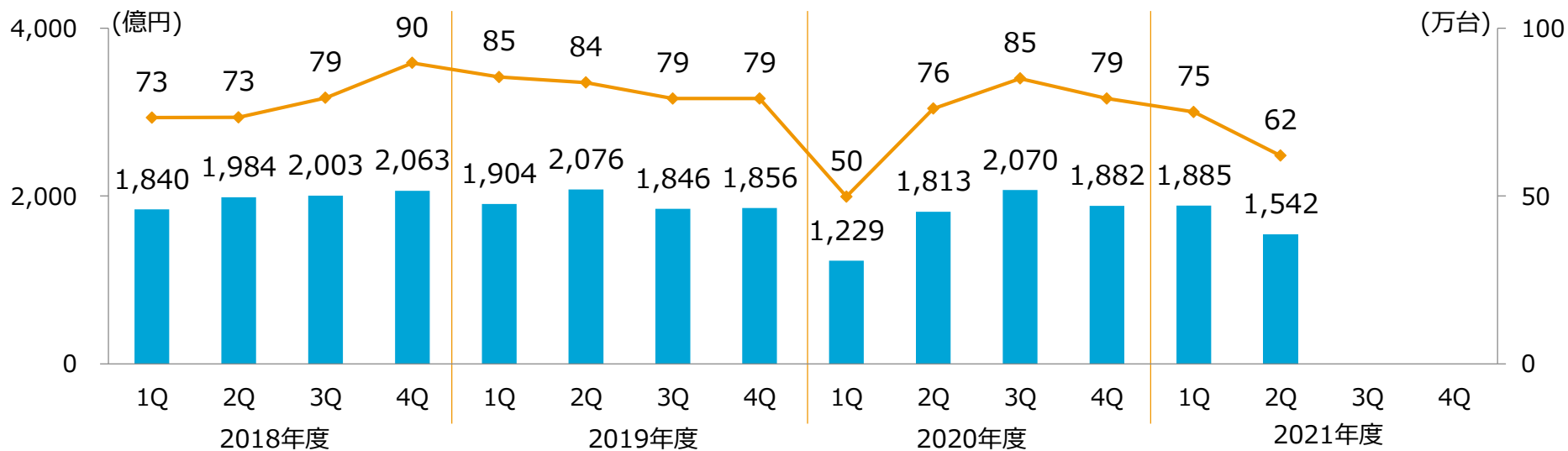


## 営業利益/営業利益率

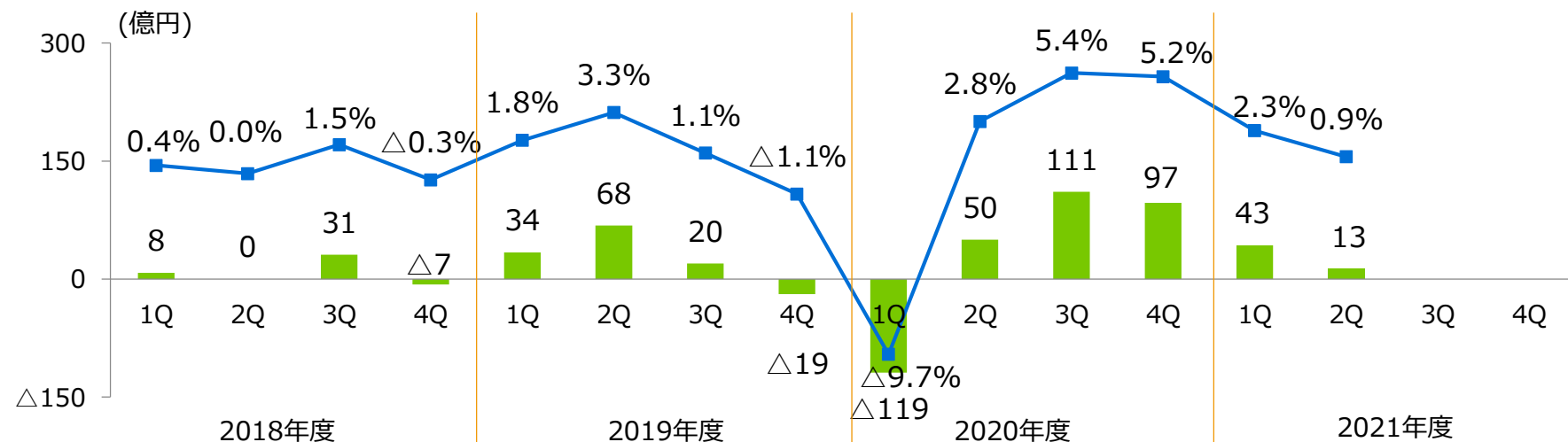


# 参考4) 四半期推移 日本 台数・売上収益・営業利益・営業利益率

## シート生産台数/売上収益

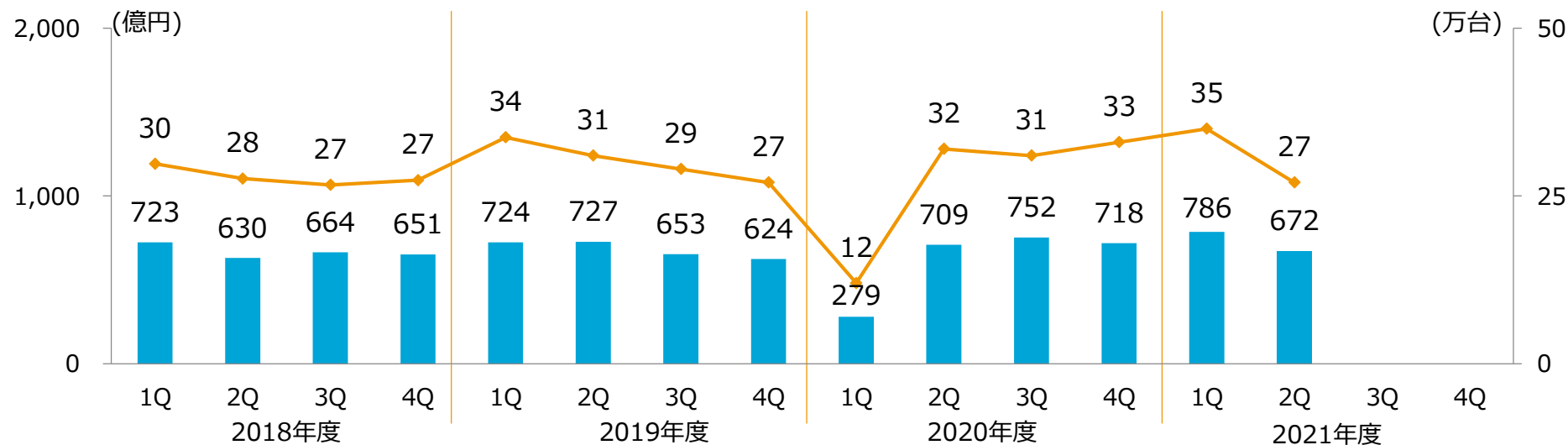


## 営業利益/営業利益率

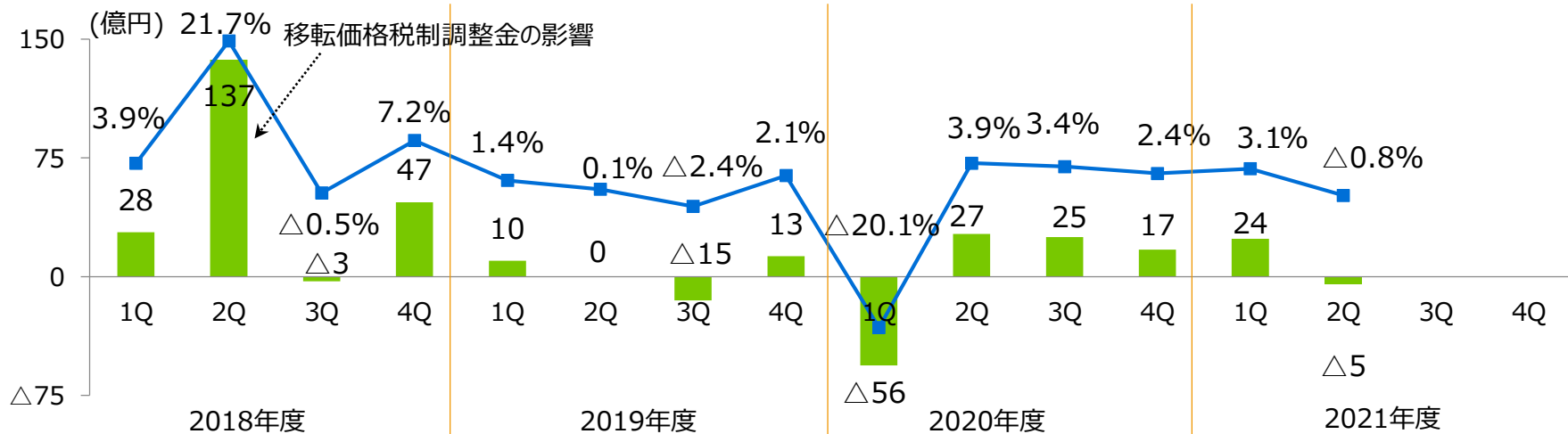


# 参考5) 四半期推移 北中南米 台数・売上収益・営業利益・営業利益率

## シート生産台数/売上収益

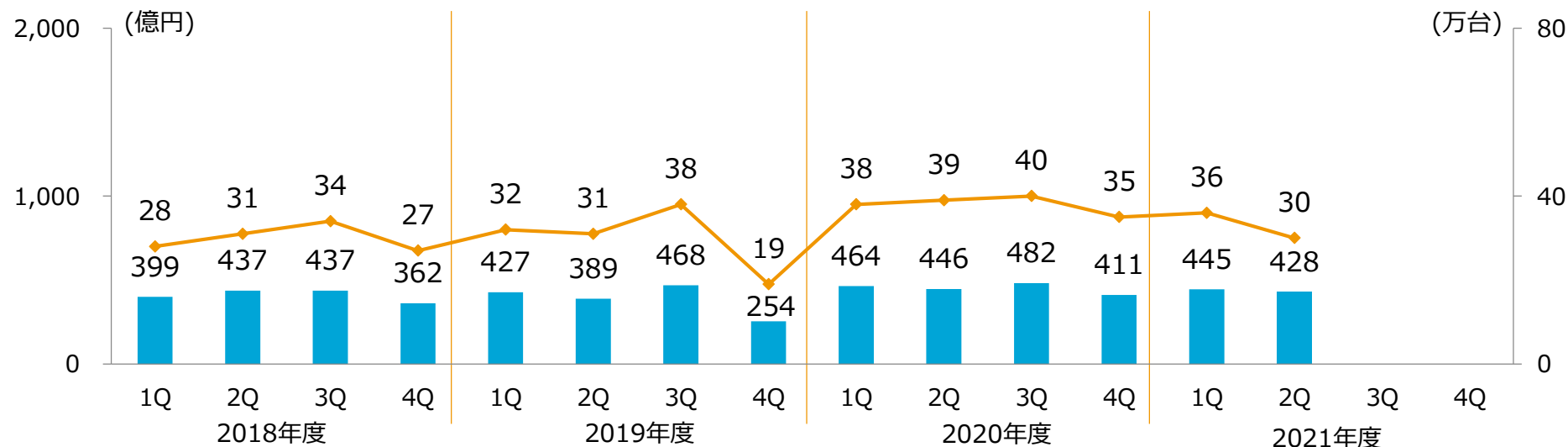


## 営業利益/営業利益率

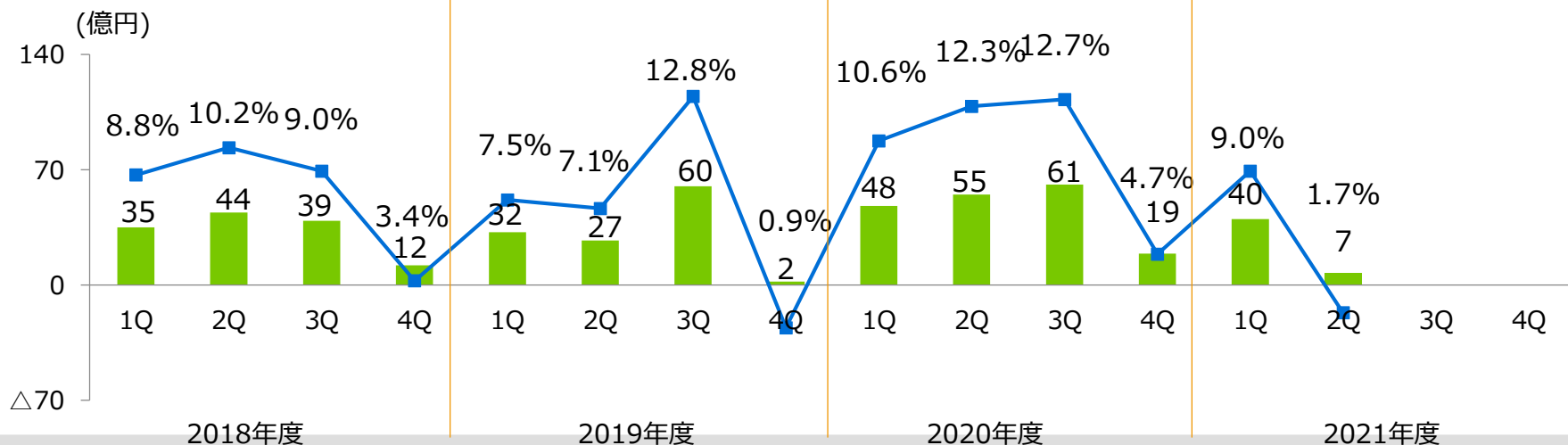


# 参考6) 四半期推移 中国 台数・売上収益・営業利益・営業利益率

## シート生産台数/売上収益



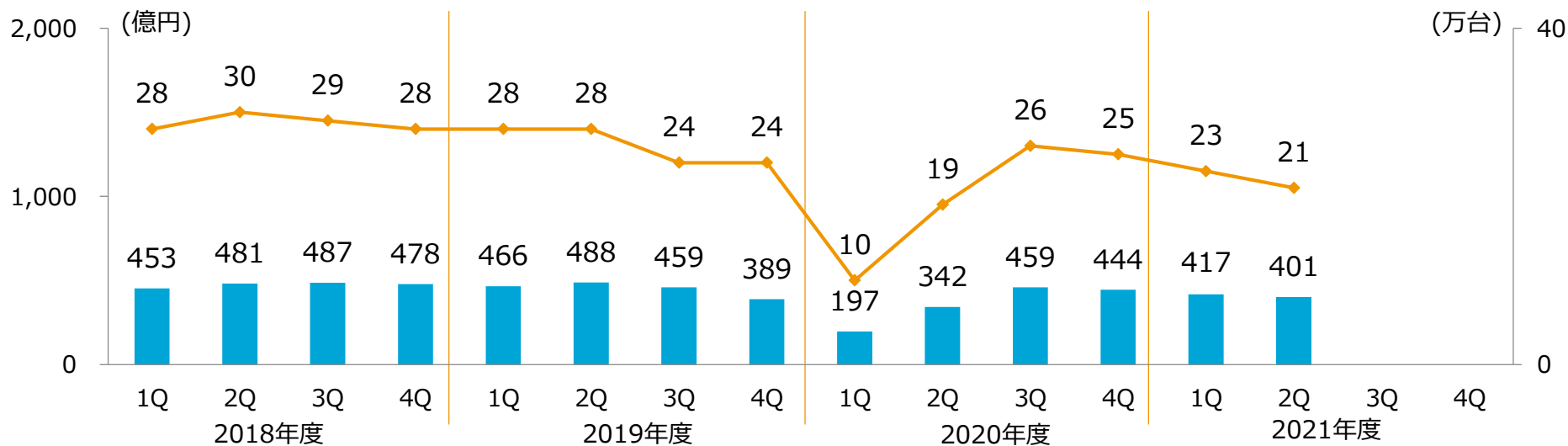
## 営業利益/営業利益率



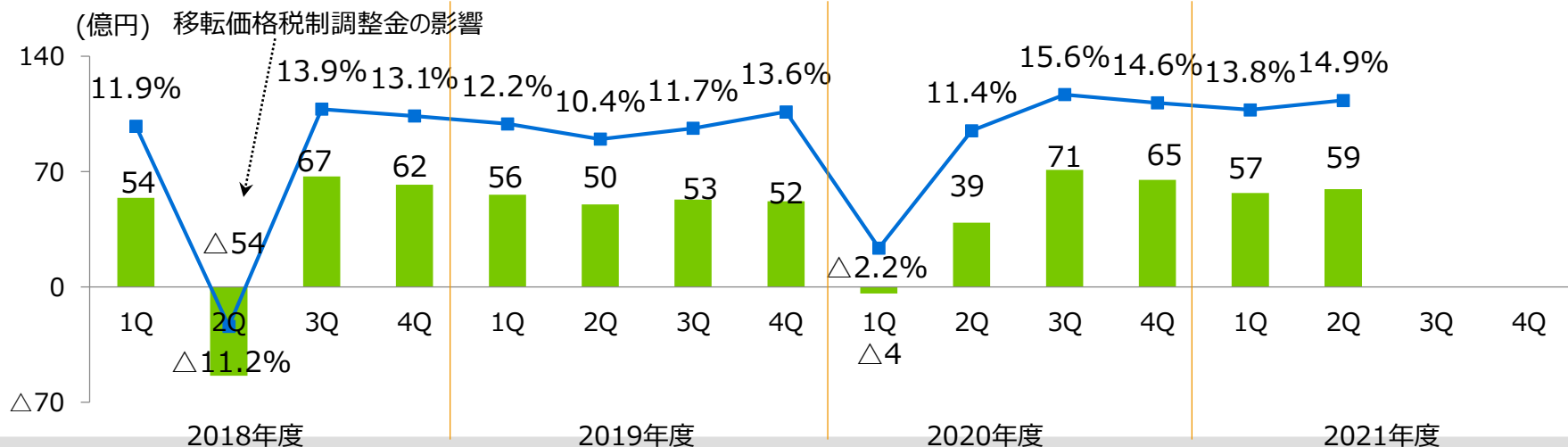


# 参考7) 四半期推移 アジア・北アニア 台数・売上収益・営業利益・営業利益率

## シート生産台数/売上収益

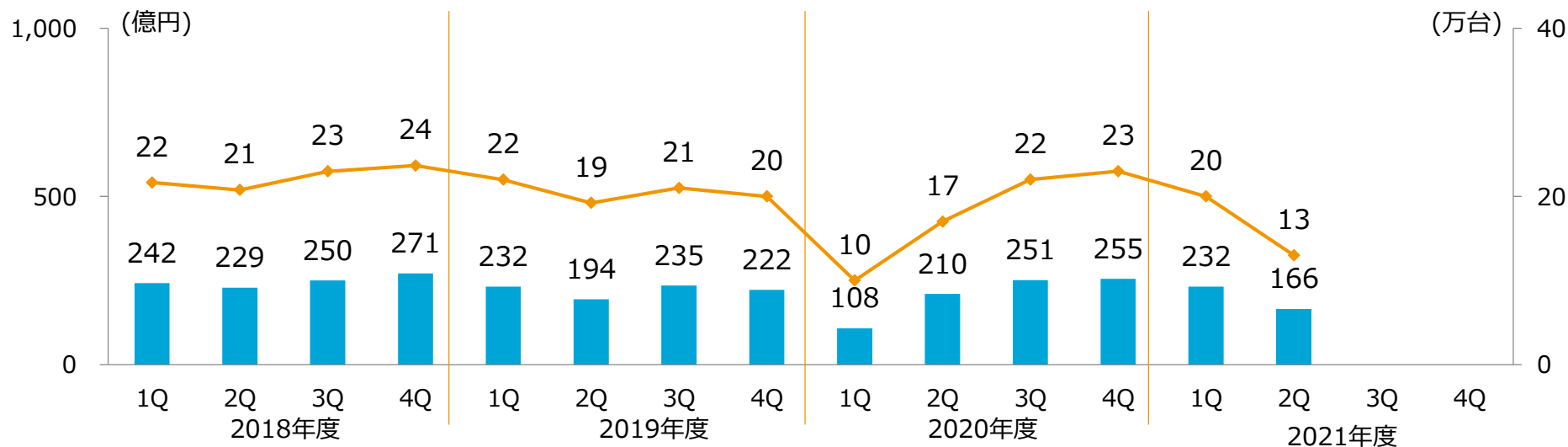


## 営業利益/営業利益率

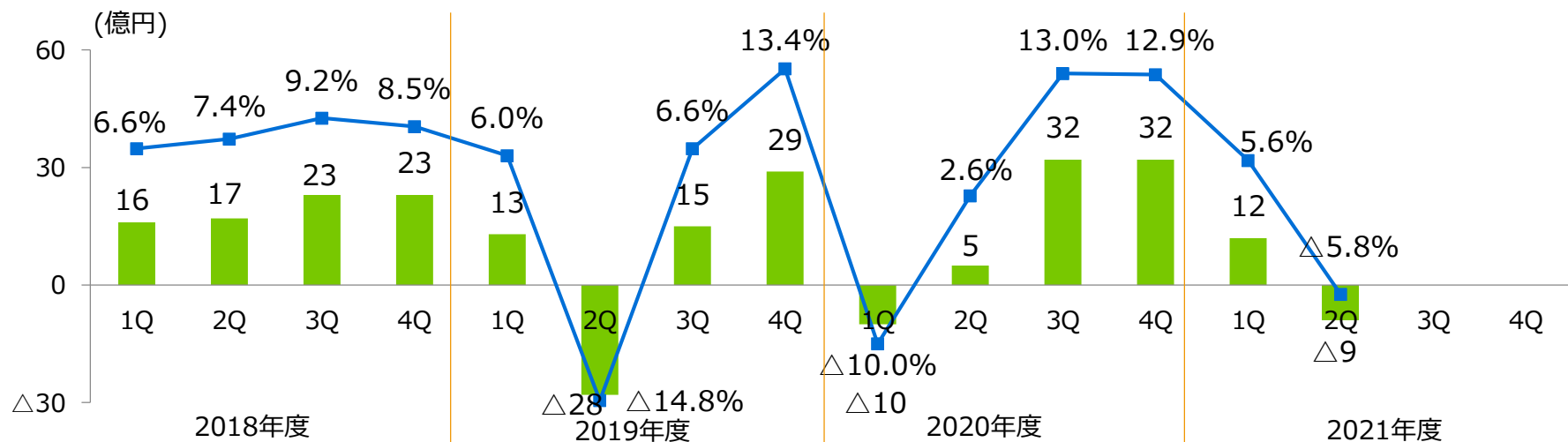


# 参考8) 四半期推移 欧州・アフリカ 台数・売上収益・営業利益・営業利益率

## シート生産台数/売上収益



## 営業利益/営業利益率





**<注意事項>**

**本資料に記載されている将来に関する業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想値であり、不確実性やリスクを含んでおります。**

**そのため 実際の結果は様々な要因によって業績予想と異なる可能性があります。**